

平成30年（2018年）8月30日
建設委員会資料
都市政策推進室中野駅周辺計画担当

中野駅新北口駅前エリア再整備の検討状況について

中野駅新北口駅前エリア再整備については、学識経験者や区民等を交えた議論を踏まえながら検討を進めていくこととしている。現在の検討状況を以下のとおり報告する。

1 区役所・サンプラザ地区再整備推進区民会議の開催について

(1) 委員の追加及び変更

区役所・サンプラザ地区再整備推進区民会議（以下、「区民会議」という。）の委員について、追加及び変更を行った。（別紙1及び2）

- ・まちづくりに関する団体を追加
- ・委員数を24人から30人に変更

(2) 第5回区民会議の開催結果

①開催日時及び会場

日時：平成30年8月21日（火）午前10時30分から正午まで
会場：中野区産業振興センター会議室

②議 事

- ・会議運営要領について（別紙3）
- ・区民会議の進め方について（別紙4）
- ・中野駅新北口駅前エリア再整備について（別紙5）

③主な意見

- ・ハコモノや賑わいだけでなく、住民目線の住み良いまちという論点も加えてほしい。
- ・事業採算性や財政収支に関する情報を提示した上で議論をすべきである。
- ・サンプラザを残す、残さないという議論だけではなく、この場所にどういふものが必要なのかを考えるべきである。
- ・中野駅の整備が第一優先であり、本地区の再整備は、周辺の地区にも影響があるからこそ、時間軸をはっきりさせて議論することが重要である。
- ・この土地は区民の財産であり、区民が利用でき、公共空間で楽しく過ごせるようなイメージを持ちながら議論することが大事である。
- ・中野サンプラザを再整備するなら、今の面影を残せるように設計してもらいたい。

- ・ 区民の財産を有効に活用し、今の住環境を壊さない形で発展的な開発ができるのか議論したい。特にアリーナについては、周辺への騒音・振動の影響や大型車両駐車スペースなど、専門家とも十分に協議した上で検討を進めてほしい。
- ・ 今後の会議は、ワークショップ形式などを取り入れ、なるべく多くの委員の意見をもらって議論を進めてもらいたい。

2 今後の予定

区民会議において議論を進めるほか、区民と区長のタウンミーティングなどを活用し、区民等の意見の集約を図りながら、区として再整備の方向性を示していく。